

第44回 舵杯ヨットレース

2019年4月27日～28日

高松市ヨット競技場

レース公示 (NoR)

大会組織

共同主催 JSAF 加盟団体外洋内海・香川県ヨット連盟
運営 第44回舵杯ヨットレース実行委員会 (香川フリート)
後援予定 株式会社 舵社 香川県 高松市 (公財) 高松観光コンベンションビューロー
協力 マリーナペラガス、高松マリーナ、ロイヤル香川ヨットクラブ

1.適用規則

- 1-1 「セーリング競技規則 2017-2020(RRS)」に定義された規則および「セーリング装備規則 2017-2020(ERS)」を適用する。
- 1-2 外洋特別規定 (OSR) 2018-2019「付則B インショアレース用特別規定」並びに OSR 国内規定を適用する。
- 1-3 IRC クラスについては以下も適用する。
- 1-3-1 IRC Rule 2019 Part A,B,C (但し、以下を変更する)
- ・ IRC Rule21.1.5(d)は適用しない。したがって艇に搭載したセールを積み替えることができる。
 - ・ IRC Rule22.4.2 は適用しない。したがってクルーの数もしくは体重の制限はない。

2.広告

参加艇は、主催団体により提供される広告を表示するよう要求されることがある。

3.参加資格

- 3-1 共通事項
全長 20 フィート以上のモノハルキャビン付きクルーザーで、日本小型船舶検査機構の有効な船舶検査証を有し、大会期間中(回航中、事前事後の係留期間を含む)の有効なヨット保険(賠償責任保険、搭乗者傷害保険、遭難捜索費用保険)に加入している艇
- 3-2 先着順に受け付ける。
- 3-3 艇の参加申込が多く、係留施設能力を超えることが予想される場合には、JSAF 登録艇の受付を優先する。また、参加申込をお断りする場合もある。
尚、高松市ヨット競技場の近隣の艇には、同艇の現係留港への係留を依頼する。

IRCクラス

- 3-4 有効な 2019 年 IRC 証書 (ノーマルまたはエンドース) を有する艇
- 3-5 乗員は 2 名以上とする。
- 3-6 乗員の 2/3 以上が JSAF 会員であること。ただし外国籍の乗員は当該各国協会の有効な会員証を提示することで可とする。

オープンクラス

- 3-7 本実行委員会が決定したレーティングを承認する艇。
- 3-8 乗員は2名以上とする。

4.参加料および申込手続き

- 4-1 各クラス共参加料は次のとおりとする。
 - 1)艇参加料 15,000 円/艇 (但し、2019 年度 JSAF 登録艇は 12,000 円)
 - 2)乗員登録料 3,500 円/人 (但し、2019 年度 JSAF 会員は 3,000 円)
- 4-2 乗員登録料にはパーティ費を含む。
- 4-3 参加申込方法
大会 WEB サイトからのエントリーのみとする。 詳細は <http://sites.google.com/view/kazicup44>
- 4-4 申込は、2019 年 3 月 1 日(金) から 2019 年 3 月 31 日(日)とする。
WEB サイトに沿って申込書を作成し、参加料の振込みをもって受付確定とする。
- 4-5 参加が確定した後は参加料を返却しない。
- 4-6 レイトエントリーは、2019 年 4 月 23 日(火)までとし、係留施設に余裕がある場合のみ受付ける。
レイトエントリーの参加料 (艇参加料) は上記の 150%とする。なお、乗員登録料は加算しない。
- 4-7 参加料振込先口座
百十四銀行 本店 普通預金 2839537 香川フリースト 代表 中 博史
カガリ ダビヨウ カ ヒロシ
※振込時には「艇名」を記載のこと

5.提出書類

- 5-1 IRC、オープンクラスとも大会参加資格に必要な書類は、レース公示3 参加資格 に記載している。
- 5-2 該当の書類を事前に提出してください。

6.クラス分け

- 6-1 IRCクラス、オープンクラスとも各クラスの成立要件は5艇以上とする。
- 6-2 IRCクラス
 - 6-2-1 TCCにより順位を決定する。
- 6-3 オープンクラス
 - 6-3-1 レース委員会の定める独自のTCFにより順位を決定する。
 - 6-3-2 レース委員会の裁量により、オープンA、オープンB等のクラス分けをする場合がある。

7.日程

4月27日(土)

- 14:30~16:00 大会受付(公式パーティ受付含む)、出艇申告・乗員登録受付
(高松市ヨット競技場クラブハウス1F)
- 16:00~16:30 艇長会議
- 17:00~18:30 開会式・前夜祭 (高松市ヨット競技場クラブハウス2F)

4月28日(日)

- 07:00~07:30 大会受付、出艇申告・乗員登録受付 (当日受付分に限る)
(高松市ヨット競技場クラブハウス1F)
- 08:55 IRCクラス予告信号 オープンクラスは10分後
- 14:00 すべてのクラス タイムリミット
- 15:00 レース終了後 表彰式

8.帆走指示書の配布

帆走指示書は、2019年4月20日(土)までにWEBサイトに公表する。

9.コース

- 9-1 全クラスとも高松市サンポート沖をスタートし、同地点にフィニッシュする約16マイルのコースとする。詳細は帆走指示書に示す。
- 9-2 第1レース: 高松市サンポート沖をスタートし、神在沖に設置する第1マーク回航し、サンポート沖にフィニッシュするコースとする。距離約6マイル
- 9-3 第2レース: 第1レースに引き続き行われ、女木島西海上に設置する第2マーク、神在沖に設置する第1マークを回航しサンポート沖にフィニッシュするコースとする。距離約10マイル。

10.順位および時間修正システム、得点、大会の成立

IRCクラス

- 10-1 各艇の所要時間にTCCを乗じた修正時間(秒単位)により順位を決定する。
(修正時間=TCC×所要時間)。
- 10-2 同一修正時間の場合は、TCC値の小さい艇を上位とする。この項はRRS A7を変更している。

オープンクラス

- 10-3 各艇の所要時間にTCFを乗じた修正時間(秒単位)により順位を決定する。
(修正時間=TCF×所要時間)
- 10-4 同一修正時間の場合は、TCF値の低い艇を上位とする。

共通

- 10-5 成立したすべてのレースをカウントする。得点係数は各レース1.0とする。
- 10-6 シリーズ得点でタイがある場合は、第2レースの得点で順位を付ける。
- 10-7 大会は1レースをもって大会の成立とする。

11.安全規定・個人用浮揚用具(ライフジャケット)

- 11-1 レース予定海域で使用できる2台以上の携帯電話を携帯しなければならない。エントリー時登録の事
- 11-2 艇には、[附則B インショアレース用特別規定] 5.01.1 およびOSR国内規定 5.01.1に規定された個人用浮揚用具を装備すること。
- 11-3 JSAF非登録艇の場合は、前項機能を備えた「小型船舶安全規則に規定する小型船舶用救命胴衣(認証・桜マーク付き)」でなければならない。
- 11-4 個人用浮揚用具は、水上にいる間は常に着用しなければならない。これは第4章前文を変更している。
- 11-5 膨張式浮揚用具の場合は、すべての着衣の上に装着しなければならない。

12.無線の使用

- 12-1 出艇申告時にレース委員会が配布するGPS端末を艇に搭載すること。
- 12-2 レース委員会はVHF72チャンネルによりレース艇にリコール等のアナウンスを行う場合がある。
- 12-3 レース中に携帯電話等による電話、SNS等への投稿・発信は許可される。但しこれらの情報は抗議・救済要求の根拠にはならない。

13.賞

- 13-1 IRCクラス 第1位にKAZI CUP(持ち回り)を授与する。
- 13-2 IRCクラス およびオープンクラス各クラスの第1位~3位にKAZI CUPカップを授与する。

14.責任の所在

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。主催団体は、レガッタの前後、期間中に生じた物理的損傷または身体傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

15.著作権

本大会において次のメディア規定を定める。

- 15-1 主催団体は、参加艇の一部または全部に対して、航跡追跡及びそのデータ取得等のための機器の搭載を要請する。要請を受けた競技艇はこれを拒むことが出来ない。また、航跡追跡のデータにかかる所有権、著作権、その他一切の権利は、すべて主催団体に帰属するものとし、レース参加者は、その利用について一切の異議を述べないものとする。
- 15-2 主催団体はレース準備中ならびにレース中に、無人ヘリコプターその他の機器による映像の撮影を行うことがあり、レース参加者はこれを承諾する。また、撮影された映像の権利はすべて主催団体に帰属するものとし、レース参加者は、肖像権その他の権利を行使せず、また、当該映像の複製、上映、その他の利用について一切異議を述べないものとする。

***** 参考情報 *****

外洋特別規定 (OSR) 2018-2019 [附則 B インショアレース用特別規定]

http://jsaf-anzen.jp/pdf/OSR2018_aB_v04_1227.pdf

パート B 携行備品

5.01.01 各乗員は以下を持つこと、

個人用浮揚用具の条件は、

- a) 笛が装備されている。
- c) 艇名か着用者の名前が明記されている
- d) 膨張式の場合、定期的に空気保持のチェックがなされ、適用クラス規則または帆走指示書で指定されない限り個人用浮揚用具は 150 ニュートンの浮力を有し人の顔を水面上約 45 度に上向きで保持できなければならない。

(注) 膨張式でない(固定式、気体密封式等)場合は、少なくとも ISO 12402-5 (50 ニュートン) または同等の個人用浮揚用具が望ましい。

***** その他追加情報 *****

A. 大会事務局

第44回舵杯ヨットレース大会事務局、舵杯ヨットレース実行委員会

〒760-0066 香川県高松市福岡町2-24-1 中商事(株)総務部内

E-mail: nakav1@e-naka.com

連絡はe-mailのみ受け付けします

4月27日・28日

大会期間中の事務局およびレース本部は高松市ヨット競技場内に設置。

〒760-0011 香川県高松市浜ノ町67番1号

B. 大会WEBサイト <https://sites.google.com/view/kazicup44>

C. 参加艇の係留

参加艇の高松市ヨット競技場での係留はレース前後の4月21日（日）から4月29日（月）午前の間を無料で係留できます。また、4月27日午後から29日午前高松港内にも係留できます。参加艇はあらかじめ入港日時、出航日時を参加申し込みの際に連絡してください。係留場所が限られるため事前に実行委員会から指定された場所に係留してください。また、横抱きでの係留もお願い致します。指定された係留場所への係留をされない艇は参加を取り消す場合があります。